





好き...

好き...

ずっと
いっしょ

の

物語

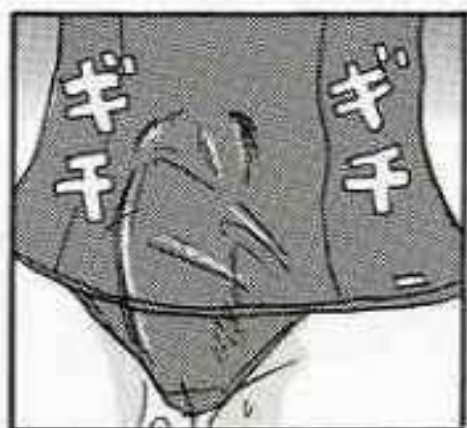
小黑正巳





きもちいいん
ですね…





そろそろ入れて
ほしいな...
ちんちん

深衣奈さんったら

おねがい
入れて...

深衣奈のうんち穴の
奥まで.....

キュッ

それじゃ
いいかなの

あーっ

これで一緒になれる...

いっぱいの中
おしりの中...

ちんぽ汁で
いっぱいして!!

樺恋と一つの躰になる...



深衣奈
さん

ガク
ガク



かれんももっと
もっとおしり
おしりいい♡



おねがい棒恋
顔見せてエ...



ええ...

このまま向きを
変えます...

15



見える
見えるよ

あっ!!

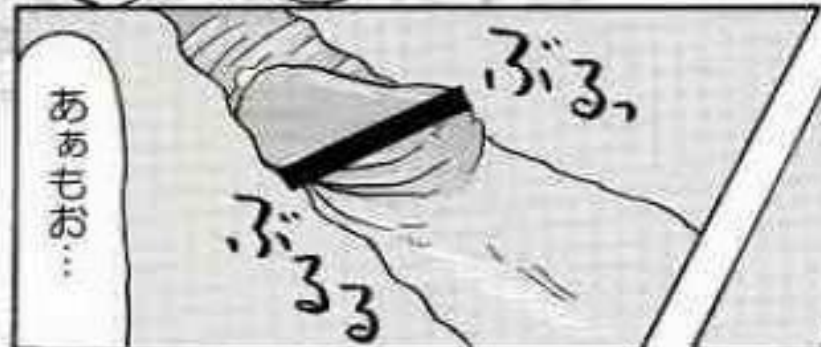


深衣奈さん

棒恋の
顔がこんなに
近くに...

ずっとずっと
近くに...
一緒にいいよ





あ……あの
深衣奈さん……

だって……

……で
でも私たち……
女の子どうしだし

いいじゃない
わたし推恋のこと
すきだよ……

どき
どき

最近麻都忙しくって
ちっともかまってく
れないんだもん

ズルッ

だめっ！

ほら……
樺恋のこゝ
もうこんなになって
るんだよ……

麻郁……
ほじとく家々

カア……

ぬんんん

カア

麻郁……さん
わたし……

まよこ



んわーっ

.....

むこうも
よろしくやってる
みたいね.....
ウフフ

.....それは
いいんだけど

やっぱり...
マズインじゃ
ないかなーというの



いまさら
何いってるの...
おーじょうぎわ
悪いわよ草薙くん

ズズ

ズズ

ズズ

ズズ

ズズ

—それとも
やめしてほしいの？
.....

あ.....
いや

あっ！

グググ

ズン
ズン
ズン

厚い……
どつた棒恋……
気持ちいいか？

あっ
はい……

んあっ
ふああっ！

あッ

ぬた

たっ

ああっん
……

棒恋……すごいよ
いっぱいHなお汁が
出てる……

やああん！
いわないで下さい
……そんな

アッ
アッ

びん

お……おまんこ
気持ちいい……
……です

ちゅ

ちゅ
ちゅ

あっあっ
だめ……もう

なかに出すぞ
棒恋……

あっ……
だめですう

草薙くん
私も……
もっイキまっ

フリ

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ

んっはあ
ああっ！

……森野
出すよ……

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ
ヒッ

だしてえっ
なかにいっっ！

私は……

……ネエ
麻部



こんな事して
足で踏むと
壊ってるの？

先生のクセに
スケベな身体
してんぜ!!

この繩を
ほどこきな
さいっっ!!

拘束され胸元を
はだけさせたその姿では
凛としたその態度も弱々
しくしか写らなかつた

その言葉も野獣と
化した男子生徒に
とっては獲物の悲鳴
でしか無い



もはや女教師の
貞操は風前の灯
であった

あぁっ…

秘所を覆う薄布を引き下
るされもはやみずほに
毅然とした女教師の仮面
を被る事は出来なかった

お…
お願…
これ以上は…
許して…

だが美しい
獲物の命誂い
など野獣の
嗜虐心を更に
あおるだけ
なのだ

私には…

フアンキ
婚約者が
いるの…!!

ふふふ…

もちろん
無理矢理
なんか
しませんよ

もう
そろそろ

柔がきいて
くる頃だからな

!?

みずほは悟った…
この野獣はその肉体を
みずほ自ら求める様に
仕向けていると…

あっ

くぁっ

「そんな偉大な考えに決して
屈しはしないわ…」
彼女は身体の中から
押し寄せてくる波に必死に
抗った…だが…

みずほの身体を
熱いものが
駆け巡った

あああ…あ…

今初めて…女教師は
自らの肉体が余りに脆
い事を知ったのだ…

もう…

ダメ…!!

おはあっ!!

お…
お願…

し…
して…!!

ダメだぜ
先生…

その身体に
乗合ったエロイ
本物だりを
しないと…!!

女教師は
屈した

お…お願い
よ……
このヒロインの
メチャクチャに
犯して…!!
身体を…

勝ち誇った様に雄々しく勃起した
男子生徒のペニスが見ずほの
肉体を攻めたてる

そう言えは
みずほ先生

さっきフィアンセ
がどうとか
言っていました
よね！

部屋中に響きわたる
喘ぎには少しずつつ甘い声が
混じっていた……

フィアンセと僕と
どっちがいい……?

ぞっ…そんな事
言えるワケがっ…

…言える様に
してやるよ♡
豚れ豚れ…先生も
お尻振ってんじやん♡

そんなっ!?

ああっ…
もはや腰を激しく
使ってるのは
みずほの方であつた
そしてそれは
決して僕のせいでは
ない無かつた

彼女の身体は
知って居た
のだ

己の内に秘めた
抑え切れない情欲を…
そしてそれを満足させて
くれる存在を…!

あーっ
ああーっ

そしてみずほの心は
再び肉欲に屈しよう
としていた

みずほの二度目の屈辱は
婚約者への裏切りの言葉
と共に訪れた

あなた
よおお!!

あの人よりも
あなたの手○木の
方が何倍もっ…

あの先生がこんなに
なっちまうとはなあ…!!

だつて…
だつてえ…♡

このオチ○チン…
全然癒えてないん
ですもの…♡

ハア♡

ハア♡

ご褒美とばかりにその体に
どくどくつと大量の精液が
そそぎこまれた

あつ

あつ

あつ

教え子に汚された喜びに
打ち震えながら彼女も
また激しい絶頂を迎える

それはみずほが
今まで味わった
事のない

最高の
SEX
だった

へへへ…犯っち
まったぜ…!!

お色気ハツグンの
みずほ先生と
SEXを…!!
それにしても…

放課後の会議室で
みずほは何度も
絶頂を味わった

生徒に媚びな
がら腰を振る
彼女に

もはや聖職者の
威厳などがけら
も無かった



桂くん…
ねえ…
桂くん…

桂くん…



女教師と
男子生徒の
正しい性生活
だつて……

あら？
だつて
みるさんが
参考に
しろつて

むげん
女教師

後日



また
みるさんが
参考に
しろつて…

桂くん♡

新妻
はEが
I for

せんせい

END



どうだった
今の…？

あんまり気持ち
良く無かつた…？

そ…そりや気持ち
良かつたけど…

でもどうして
こんな……

小石はもう大丈夫
小石には山田先生がいる
楓には漂介君がいる
でも私は



私は……もう
とまりたくない
進みたい……
前へ……

……だから……



ちよ……ちよっと
まっつよ森野——
それって……

冗談……
だよな

冗談だと
思う？

あつ いや
……でも
そんな急に

本気……
……なの？

——ええ

それに私……
冗談でこんな事
言ったりしないわ

でも
どうして……

……オレなんか

たぶん——

うれしかったんだと
思う……私

とまっていた私を
前に進ませて
くれたから

同じ苦しみを
知っている
あなたとなら

さらに前へ
進めると
思ったの…

本気…
なんだね森野

後悔なんか
しないわ…

…んっ



私
胸
こんなだし



気にする事
ないよ

とっても
可愛いよ

ピンク色で
いちごみたいだ



43

それって
なんか...



オヤジ
くさい...

パー

ははっ
ひどいなあ(笑)

それじゃ
次はこっちだよ

うき...



ほら…森野
脚開いて…

—これで
いいか…

—うん
よく見えるよ
森野の…

まだ生えて
ないんだね…

きれいな
ピンク色で
すごく可愛い

やだ、
変なところ
ほめないで…

あ、

ほう



い……
痛ッ!!

そろそろ
いれるよ森野

うん……



だいじょうぶ
森野?

ご……ごめん
なさい
すごく痛くて

それじゃあ
森野が上になつてくらん

うん……

んはああああ!!



はっ

すごいよ
森野
すごく気持ちいい!

はっ

あ

わ...
わたしも

すごい...
ききさささ

はっ

はっ

んっ

はっ

はっ

はあ

あ